

# 小売業を営む事業主の皆さまへ

## 労働災害が多発しています！



ストップ 労働災害

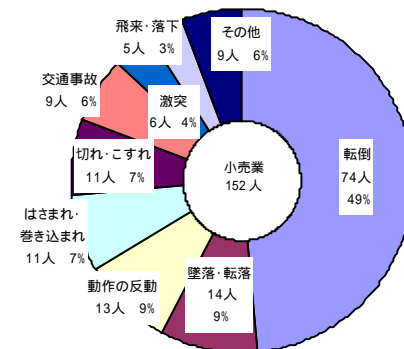
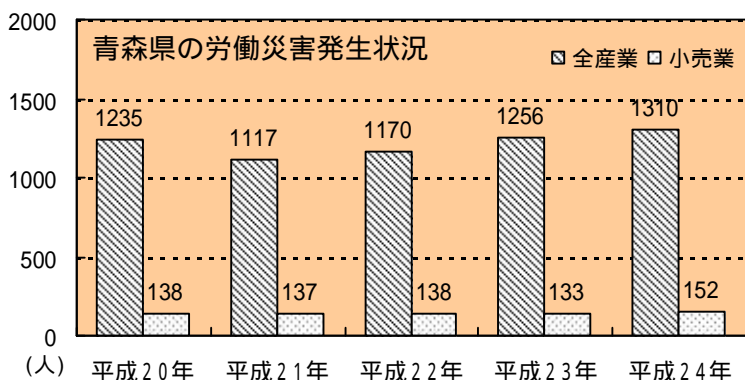
# 4 S（整理・整頓・清掃・清潔）活動で 転倒・転落災害を 防ぎましょう！！

青森県内では全産業で毎年およそ1100件から1300件の労働災害(休業4日以上)の被災者数が発生していますが、そのうち約11%が小売業を営む事業場において発生しています。

小売業で発生した災害の型別では「転倒」、「墜落・転落」が全体の約60%を占め、通路に置いてあった物につまずいたり、濡れた床で滑って転倒し、骨折して数か月も休業を要するに至ったケースも少なくありません。



4 S活動による転倒、転落災害の防止等労働災害防止対策の一層の徹底をお願いします。

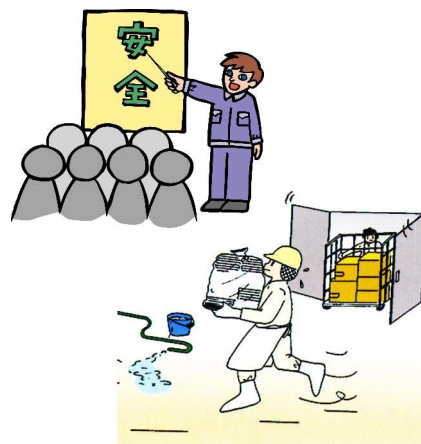


グラフ：平成24年の小売業における災害の型別労働災害発生状況  
「動作の反動」とは、重い物を持ち上げて腰を痛めたような場合をいいます。  
資料出所：労働者死傷病報告

## 労働災害防止対策（事業場における実施事項）

- 1 雇入れ時の安全教育を確実に行いましょう。
- 2 次の事項を実施し、危険要素を把握、対策を講じましょう。
  - (1) 事業主、安全衛生責任者による職場巡視
  - (2) 作業員からのヒヤリ・ハット事例の報告・集約
  - (3) 安全衛生委員会、安全衛生打合せ会議の開催
- 3 4 S（整理・整頓・清掃・清潔）活動を実施し、通路でのつまずき、滑り等による転倒、転落災害防止対策の徹底を図りましょう。（裏面参照）
- 4 腰痛予防を図りましょう。
- 5 食品加工用機械へのカバーの設置やそうじ等の際に機械の停止を確認し、挟まれ・巻き込まれ災害防止を図りましょう。

詳細については、青森労働局のホームページに掲載されているリーフレット等をご参照ください。



## 転倒・転落災害を防ぎましょう

### 転倒・転落災害防止のチェックポイント

- 床面、通路は、くぼみや段差がなく滑りにくい構造としているか。
- 床の水たまりや氷は放置せず、その都度除去しているか。
- 履物は、滑りにくく、安定したものを着用しているか。
- 階段には、滑り止めや手すりを設けているか。
- 通路、階段、出入口に物を放置していないか。
- 確認してから次の動作に移ること、走らないことを徹底しているか。
- 踏台、はしご、脚立は、安定した場所で、正しい使用方法で用いているか。
- 倉庫などの高所の床の端には、周囲に手すりや柵を設けているか。

## 災害防止に効果のある日常活動 【4 S 活動】

「転倒・転落災害の防止」に効果のある日常の活動として、4 S 活動があります。4 S（整理・整頓・清掃・清潔）の意味と進め方は次のとおりです。

### 整理・・・必要な物と不要な物に分け、不要なものを処分すること

#### 進め方

- 不要な物の廃棄基準の判断がつかないときに要不要を判断する責任者を決める。
- 4 S ゾーン（区域）ごとに、所属従業員全員が掃除し、不要な物を廃棄する（定期的に行う）。
- 店長が定期的に巡回して整理の状況をチェックする。
- チェック結果により改善し、必要に応じ廃棄基準を見直す。

### 整頓・・・必要な時に必要な物をすぐ取り出せるように、わかりやすく安全な状態で位置させること

#### 進め方

- 現状を把握する（品目、置き場所、置き方、使用時の移動距離）。
- 置き場所、置く物の種類、必要数量を決定する（種類・量ともに絞り込み、移動距離を短くすること）。
- 置き場所ごとの管理担当者を決める。
- 取り出しやすく、しまいやすい置き方を決める。
- 以上のルールに従って整頓する。
- 定期的にチェックし、必要に応じ改善する。

### 清掃・・・身の回りをきれいにし、衣服や作業場のゴミや汚れを取り除くこと

### 清潔・・・整理・整頓・清掃を繰り返し、衛生面を確保し、快適な状態を実現・維持すること

4 S を習慣化すると、作業の安全だけでなく、次のような効果も得られます。

#### 商品管理の向上

必要な物と不必要な物が分別され、常にチェックできて商品の管理がしやすくなります。

#### 売り上げの向上

必要な物がすぐに取り出せるので、お客様を待たせることがなくなり、また、置き場所の工夫により、商品を見やすく、数多く陳列できるようになります。

#### 効率、サービス、快適さ、品質の向上

お客様に良いイメージを与え、従業員も気持ちよく働くことができるようになります。